

「すぐ」使える手話講座

手話は言語です。日常で簡単に使える手話を紹介します。
 皆さんも使ってみてください。

パーベキュー

両手の人差し指を伸ばし、手首を軸に上下に返ししながら、左から右へ移動させます。



運動会

- ①両手の親指を立てて、交互に前後させます。
- ②漢字の「会」の形を作り、両手を同時に下に引き下ろします。



次回の手話講座は、広報つるが 11 月号 (10 月 7 日発行) で掲載します。お楽しみに！

澤崎さんの 韓国東海市ダイアリー



姉妹都市の韓国東海市へ研修職員として派遣されている澤崎南美さんが、東海市での研修や生活の中で経験したこと、感じたことなどを毎月掲載していきます。



6月は産業団地や港湾管理を行っている産業政策課と観光地管理や観光プロモーションなどを行っている観光課で研修を受けました。東海市では今年1月に、釜山と繋がる ITX (韓国版新幹線) が開通したのですが、それに向けて観光事業にも力を入れており、最近できた新しい施設もありました。また、今年で3回目の開催となった「ラベンダー祭り」にも参加しました。市外からもたくさんの来場者が訪れる人気イベントです。30 万平米越えの施設にラベンダーや工作物などが設置されていてとてもきれいでした。今年は初めて夜間ライトアップもされて、夜間はライトと音楽で幻想的な空間になっていました。



◀ラベンダー祭りの様子

8 月 29 日(金)には現地から澤崎さんとの中継を敦賀 FM で、また、東海市紹介番組を R C N で放送予定ですので、お楽しみに！



乗客約 3,000 人 敦賀を満喫

7 月 5 日 大型クルーズ船 「ダイヤモンド・プリンセス」寄港

英国船籍の大型国際クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」が 5 日、敦賀港鞠山岸壁に寄港しました。

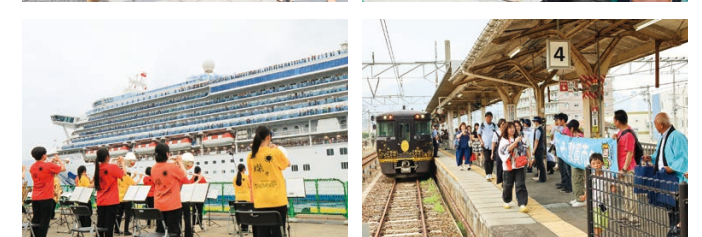
この日に合わせ市内の観光地や商店街でイベントが開催され、乗客約 3,000 人が観光や買い物を楽しみました。

午前 8 時に着岸すると、敦賀海洋少年団の小中学生 27 人が手旗信号で出迎えました。

氣比神宮では雅楽演奏・折り紙体験や茅の輪が設置され、外国人客らが日本文化を堪能しました。神楽町 1 丁目商店街や敦賀駅前商店街では、マルシェイベントやキッチンカーの出店、書道体験やストリートライブなどが行われ、多くの観光客や市民でにぎわいました。

船は午後 6 時ごろ、敦賀高校吹奏楽部による演奏で見送られながら出港しました。ダイヤモンド・プリンセスの敦賀港への寄港は今年あと 3 回予定されています。

また、この日は JR 西日本の観光列車「はなあかり」の敦賀一大阪間の運行が始まりました。午後 0 時 45 分、大阪発の列車が敦賀駅に到着すると市民や JR 西の職員が乗客を出迎えました。この日出迎えに参加した松原小学校 1 年生のたけよしゆんじろうさんは「今日は、はなあかりを見にきた。昨年の試運転も見た。はなあかりの発車音が好き。」と話していました。



上下水道の仕組みに興味津々！ 7 月 27 日 敦賀市上下水道フェス

普段の生活に欠かせない上下水道について子どもたちに興味を持ってもらおうと、昨年初めて開催され、今年は小中学生 47 人とその保護者が参加しました。天筒浄化センターと昭和浄水場を見学し、汚水が浄化されていく過程について子どもたちは担当職員の説明に熱心に耳を傾けていました。中央小学校 4 年生の上野乃花さんは「汚れた水がきれいになっていくところを直接見て学べるのはここでしかできない経験。すごかった。」と笑顔で話していました。



敦賀の魅力を発信 7 月 12、13 日 2DAYs プログラミングイベント開催

7 月 12、13 日、敦賀市は、IT × 地域課題解決をテーマにプログラミングで敦賀の魅力を発信する HP を制作するイベントを開催しました。IT・プログラミング教育のライフイズテック(株)が企画運営を行い、市内の中高生 24 人が参加しました。このイベントに参加した敦賀高校 2 年生の山崎阿希人さんは「初めてウェブサイトを作りましたが、スタッフが分かりやすく教えてくれたので、早く完成できました。」と話していました。



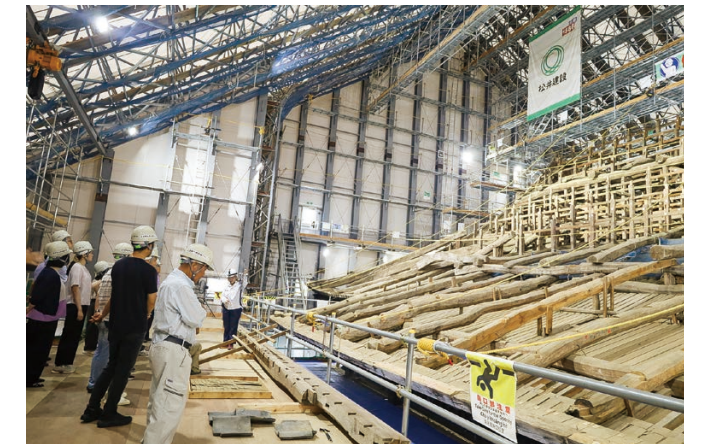
▲イベント詳細



全国大会に挑む 7 月 18 日 令和 7 年度全国大会等 出場選手壮行会

7 月 18 日、全国高校総体 (インターハイ) など全国大会や世界大会に出場する敦賀市在住の選手らの壮行会があいあいプラザで開かれました。

この日は小学生から一般までの選手や指導者ら 63 人が出席しました。式では米澤市長が「厳しい練習を続けてきたと思うので自信をもって目標に向かい頑張ってほしい。」と激励しました。高校総体のソフトテニス競技に出場する小林奏来さんは「全国大会をとて楽しみにしている。大会初日は 3 回戦までであるが、全勝して 2 日目に残りたい。」と話していました。



200 年以上の歴史を感じて 7 月 11 日、12 日 西福寺御影堂 現場特別見学会

老朽化が著しい国指定重要文化財の西福寺の御影堂、庫裏などの修復工事が、令和 4 年度から行われています。御影堂の修理事業が市民向けに公開され、2 日間で約 140 人の参加者が (公財) 文化財建造物保存技術協会職員の説明に熱心に耳を傾けました。見学会に参加した澤崎ゆいさんは「堂内の彫刻や文字などを至近距離で見られる機会はなかなかない。雨漏りや木の傷みなどもあり、昔から多くの人の手で守られてきたことを感じて素晴らしいと思った。」と話していました。